

## 平成29年度各部の重点取組の取組結果

部(局)名	議会事務局
部(局)長名	宮田 丈

### 【基本姿勢】

地方分権の進展に伴い、二元代表制の一翼を担う地方議会は、地方公共団体の基本事項を決定（議決）する団体意思の決定機能や、執行機関を監視・評価する機能をより発揮していくことが求められています。

本市議会においても、今日の議会改革の流れを受けて、政策づくりへの関与、市会議案の立案など政策立案機能の一層の強化へと向かっています。

このような中で、議会事務局は、本市議会が市民により開かれた議論の場となるように、議員活動と議会運営への支援を積極的に行うとともに、選挙権年齢の引下げを受け、若者世代の政治や選挙への関心を高めるための取組を実施します。

### 【達成度について】

A：達成（設定した目標を達成することができた。）

B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）

C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成には至らなかった。）

### 【重点課題】

	重点課題	平成29年度 達成状況
1	円滑な議事の運営補助	A
2	議会広報の充実	A
3	政務活動費の適正支出の堅持	A

部(局)名	議会事務局
-------	-------

重点課題 1	円滑な議事の運営補助
--------	------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	本会議、委員会等が円滑に運営できるよう、事務局職員の事務遂行能力の向上を図り、的確なサポートができるように努めます。
---------------------	--

活動目標
事務局職員の法令等の知識の習得、議員及び庁内部局との連絡調整に努めます。
議案修正、市会議案の立案などの取組をサポートします。

具体的な取組実績
派遣研修を1回実施（延べ2人が受講）するとともに、議事課内で委員会運営等について勉強会を6回開催し、知識の習得に努めました。
議案修正1件（作成のみで提出されなかった分）、市会議案35件（うち意見書・決議24件、その他11件）を提案するに当たり、案文作成の補助や文言整理等のサポートに努めました。

達成目標
本会議、委員会等の円滑な運営をサポートします。

達成状況	達成度
議員や庁内部局との連絡調整に努め、円滑な議事の運営補助を行いました。	A
	達成

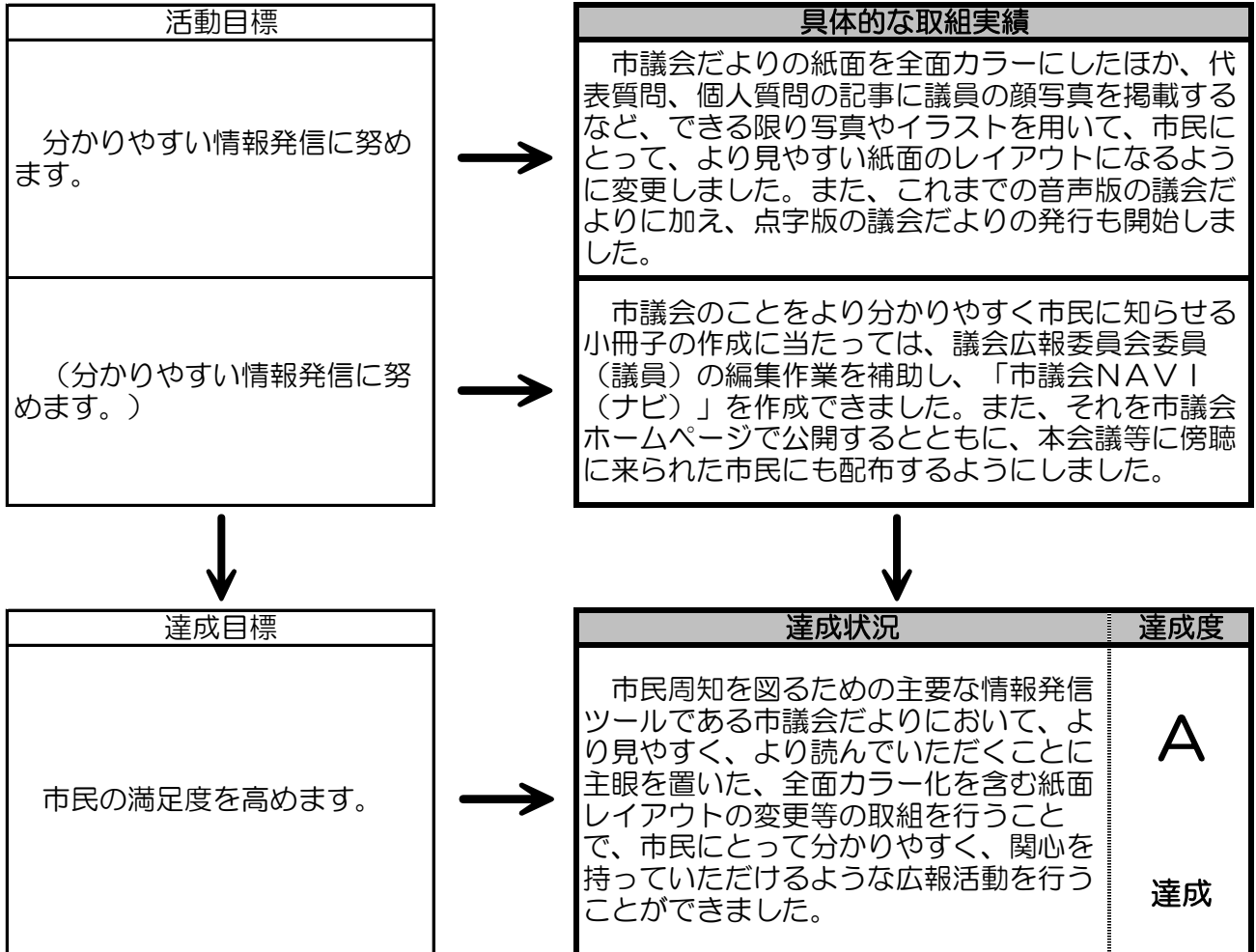
<b>総合評価・総括</b>
<p>平成29年度においても、議案修正案（提出はなし）や、条例及び意見書・決議に係る市会議案の立案に対して的確なサポートを行いました。</p> <p>また、予算常任委員会及び決算常任委員会の設置に伴い、議会運営委員会で協議し取りまとめていただく必要がある事項を事務局であらかじめ整理するとともに、委員会設置後は、各分科会の正副委員長や総括質疑予定者に対して留意点の確認を毎回行うなど、円滑な運営のための的確なサポートを行いました。</p> <p>今後も、事務局職員の事務遂行能力の向上を図り、本会議、委員会等の運営等の課題解決に向けて、継続して取り組む必要があります。</p>

部(局)名	議会事務局
-------	-------

重点課題 2	議会広報の充実
--------	---------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	市民に開かれた、親しみやすい議会となるよう努めます。
---------------------	----------------------------



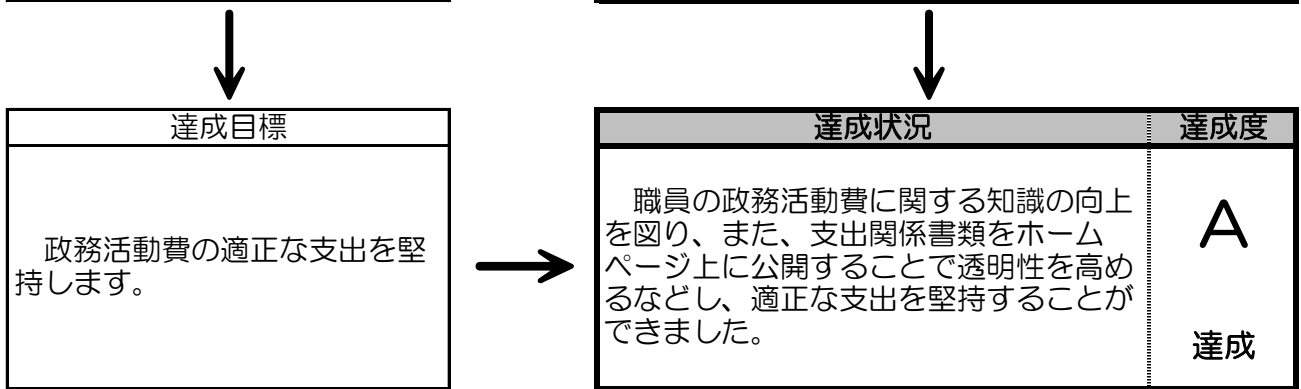
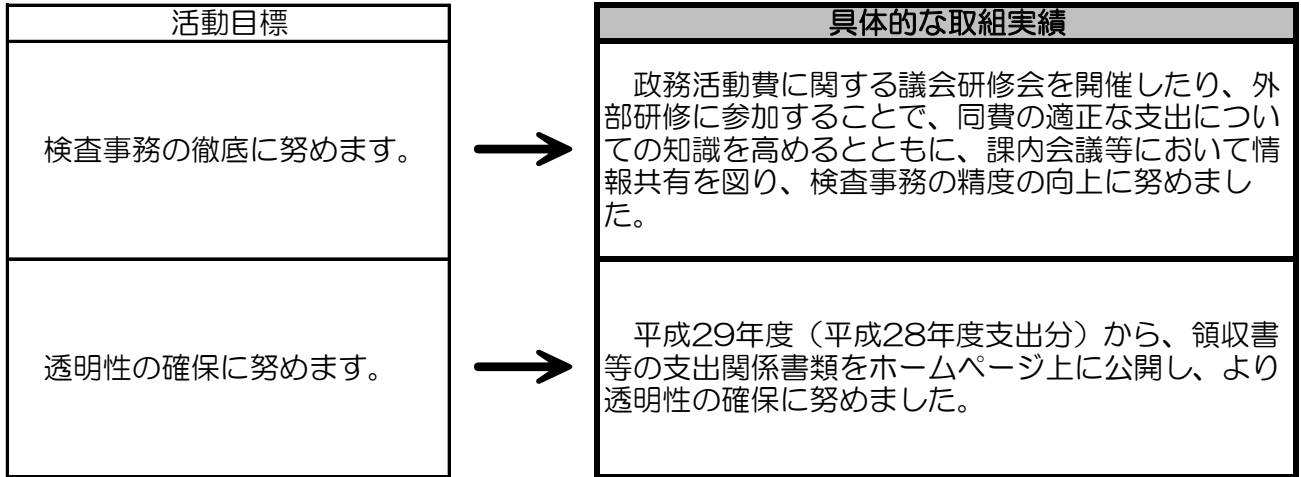
総合評価・総括
<p>市議会について、より多くの市民に知っていただき、関心を持っていただくため、主要な情報発信ツールである市議会だよりにおいて、より見やすく、より読んでいただくことを主眼に置いた、全面カラー化を含むレイアウト変更の取組などを、議会事務局が補佐し議会広報委員会委員(議員)が主体となって行うことができました。</p> <p>本重点課題である「議会広報の充実」については、より一層、市民に開かれた、親しみやすい議会とするために非常に重要であることから、今後も市民ニーズやその時々の状況を捉え、議会広報委員会委員(議員)主体で恒常的かつ継続的に取り組めるようサポートに努めます。</p>

部(局)名	議会事務局
-------	-------

重点課題 3	政務活動費の適正支出の堅持
--------	---------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	より質の高い議会活動に向けた政務活動費の有効活用に努めるとともに、政務活動費の適正な支出を堅持します。
---------------------	---



総合評価・総括
<p>政務活動費の用途について、全国的に厳しい目が向けられる中、事務局における検査業務も精度の向上が必要であり、政務活動費の交付目的に適った適正支出の堅持が求められています。</p> <p>職員の知識の向上や情報共有のほか、支出関係書類をホームページ上に公開することで透明性の確保がより図られたと認識しており、目標を達成することができました。</p>